

平成30年 2月 15日  
商 工 中 金  
一般財団法人商工総合研究所

## 平成 29 年度受賞作品決定

～「中小企業研究奨励賞」「中小企業懸賞論文」「中小企業組織活動懸賞レポート」～

商工中金の関係先である一般財団法人商工総合研究所は、「中小企業研究奨励賞」「中小企業懸賞論文」「中小企業組織活動懸賞レポート」の各受賞作品を次のとおり決定しました。

### 1. 中小企業研究奨励賞

- ・中小企業研究奨励賞は、中小企業に関する優れた図書または定期刊行物に発表された論文を表彰するもので、昭和51年から実施しており今回が42回目となります。
- ・今年度は、平成28年8月1日から平成29年7月31日までに発表された図書または論文を対象とし、77点の応募がありました。

#### 【経済部門】

□準賞

『中小企業の国際経営』

市場開拓と撤退にみる海外事業の変革

著 者 丹下 英明氏（多摩大学経営情報学部准教授）

出版社 株式会社同友館

□準賞

『近代日本の地域工業化と下請制』

著 者 橋口 勝利氏（関西大学政策創造学部教授）

出版社 一般社団法人京都大学学術出版会

#### 【経営部門】

○本賞

『地域ブランディングの論理』

食文化資源を活用した地域多様性の創出

著 者 小林 哲氏（大阪市立大学大学院経営学研究科准教授）

出版社 株式会社有斐閣

## 2. 中小企業懸賞論文

- ・中小企業懸賞論文は、学生・実務家など幅広い層から中小企業の産業・金融に関する論文を、毎年テーマを定めて募集しています。昭和62年から実施しており今回が31回目となります。
- ・今年度は、産業部門のテーマ（「中小企業の多様な人材戦略」「ソーシャルビジネスの発展と中小企業」）に対して41編、金融部門のテーマ（「中小企業の生産性向上と金融機関の事業性評価」「人口減少下での小規模企業の存続・発展と地域金融機関の役割」）に対して29編の応募があり、合計応募点数は70編でした。

### 【産業部門】

#### □準賞

「中小製造業におけるブリッジ人材の雇用促進」  
—留学生のキャリアパスシートの提案—  
根岸 卓矢氏ほか3名（慶應義塾大学 商学部3年）

#### □準賞

「実地調査から考察するソーシャルビジネスの課題」  
～CRSVを発展・継続させるために中小企業に必要なこと～  
三宅 順和氏ほか3名（慶應義塾大学 経済学部3年）

#### □準賞

「ソーシャルビジネスにおける地域課題解決に向けたNPOバンク、  
信用金庫の可能性」  
—地域の資金循環を生み出す社会性発掘機能—  
岡田 直美氏ほか4名（立教大学 経済学部2、3年）

### 【金融部門】

#### ○本賞

「組織の目利き力による事業性評価融資の実現」  
白井 悠香氏ほか3名（慶應義塾大学 経済学部3年）

#### ○本賞

「人口減少下での小規模企業の存続・発展と地域金融機関の役割」  
—成長初期段階におけるABLの適用可能性に焦点を当てて—  
立川 賢人氏ほか2名（武蔵大学 経済学部4年）

#### □準賞

「中小企業の実産性向上と金融機関の事業性評価」  
—行動考課を用いた新たな人事評価体系の提案—  
青山 咲氏ほか3名（慶應義塾大学 商学部3年）

#### □準賞

「人口減少下での小規模企業の存続・発展と地域金融機関の役割」  
—食品製造業を事例として—  
小川 真由氏ほか4名（慶應義塾大学 経済学部3年）

#### □準賞

「地方銀行による農業参入の意義と経営支援の方法について」  
山口 俊貴氏ほか2名（下関市立大学 経済学部3年）

### 3. 中小企業組織活動懸賞レポート

- ・中小企業組織活動懸賞レポートは、中小企業の組織活動の現場における体験レポートを募集するもので、平成9年度から実施しており今回は21回目となります。
- ・今年度は、20編の応募がありました。

- |     |  |
|-----|--|
| ○本賞 | 「鹿児島県オーストリッチ事業協同組合の支援を通じて拡大した支援対象先の『輪』<br>—中小企業組合や企業支援の楽しさとやりがい—<br>坂本 和俊氏（鹿児島県中小企業団体中央会 総務企画課課長）」 |
| ○本賞 | 「木更津ブルーベリー構想」<br>—地域資源を使った新しい農商工連携のかたち—<br>小林 克氏（木更津商工会議所 中小企業相談所経営指導員）」                           |
| ○本賞 | 「弱小カード会の挑戦」<br>（協）紫波町ポイントカード会のシステム更新から見た社会課題<br>岡村 日出子氏（株式会社よんりん舎 社員）」                             |
| ○本賞 | 「東信州次世代産業振興協議会の挑戦 垣根を越えて」<br>滝沢 一秀氏ほか4名（一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター<br>東信州広域連携コーディネータほか）」             |
| ○本賞 | 「リノベーションまちづくりの現状と課題」<br>—リノベーションスクールを中核とする商店街再生と活性化—<br>梯 輝元氏（魚町サンロード商店街協同組合 理事長）」                 |
| ○本賞 | 「持続可能な社会（街）をめざして」<br>—店主たちの果敢な挑戦—<br>長谷川 大氏（特定非営利活動法人 街ing本郷 代表理事）」                                |
| □準賞 | 「商店街の課題を『よい売り手』が集積するまちの価値につなぐ」<br>～寛容性と若者の創造力で切り開く。浜松・ゆりの木通り商店街の取り組み～<br>鈴木 基生氏（田町東部繁栄会 会長）」       |